

廣忠君御代

河原

高百五拾俵

源姓

家紋

丸之内一ツ  
上羽蝶 劔酸漿

從二位左大臣融嫡孫從五位下河原  
藏人頭遍廿三代之後胤備後国福  
山城主遠江守満国之男

満綱

四郎三郎

廣忠君奉仕

三州苜屋渡り村郷士にて

満清

九左衛門

父と共ニ

廣忠君へ召出され奉仕

満久

民部

東照宮へ奉仕七拾騎与力相勤所々御陣

供奉老年ニ成弟河原傳兵衛満行

名代相勤右満行死後満久再勤<sup>シ</sup>

奉仕其後死

満吉

金右衛門

七十騎与力

此家筋當時火消与力河原甚五兵衛信順

之祖

満正

七左衛門

兄金左衛門満吉関東 御入国以後本多

佐渡守組<sup>ニ</sup>て七拾騎与力相勤其後に

金御殿番相勤候節

大猷院殿御代御徒へ召出され○其後御徒

組頭

厳有院殿御代御広敷添番○寛文十二

年六月五日死八拾五歳本所番場

泉龍寺へ葬る

以下略